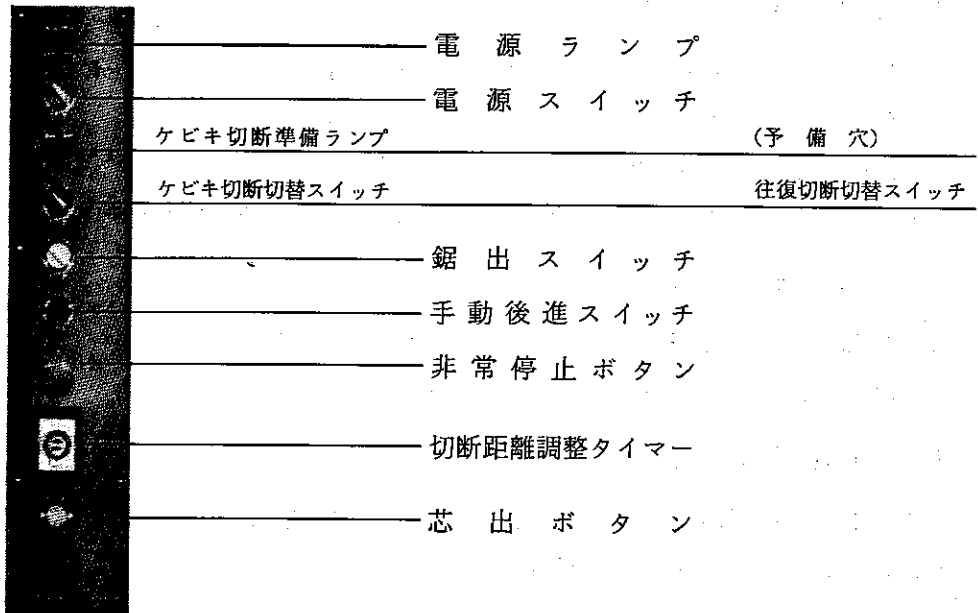


操 作 盤 説 明

(SZ-6000, 7000, 8000)

(SZ-600, 700, 800)



① 電 源 ス イ ッ チ

ランプ点灯時運転可能 (全ての動作運転可能)
 スイッチ右にてON、左にてOFF。

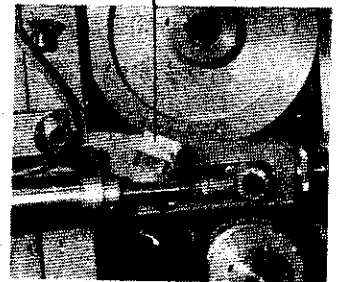
② ケビキ切断準備ランプ、切替スイッチ (SZ-6000, 7000, 8000)

◇ 切替スイッチがOFFの時は通常上からの切断が出来ます。
 切断終了すれば鋸台は自動的に上昇致します。

◇ ケビキ切断を行う場合スイッチをON、運転フットスイッチを踏みます。鋸台が最下部にある時準備ランプ点灯しケビキ切断が可能となります。

そして、鋸出スイッチ、又はパルプ後部の手動切替ボタン(D)にて鋸を上昇させ、ストッパーを倒してから鋸を下降させれば準備完了です。元に戻す時はこの逆を行って下さい。

ストッパー



※ ランプが点灯しなければケビキ準備にはなりません。

又、切断距離（ケビキの場合）調整はタイマーでも出来ませんが、フットスイッチを再度踏みますと、鋸が出、鋸台が下降致しますので、タイマーを調整せずともフットスイッチ操作のみで、長短に関係なく切断を行う事も可能です。

② 往復切断切替スイッチ（SZ-600, 700, 800）

- ◇ 切替スイッチが左の時はフットスイッチを踏みますと、通常は上からの切断が出来ます。切断終了すれば鋸台は自動的に上昇致します。
- ◇ 往復切断を行う場合は、切替スイッチを右にします。
フットを踏むことにより、上から下、又は、下から上の切断が出来ます。

③ 鋸 出 ス イ ッ チ

現在の鋸位置確認、鋸上下調整を行う時に使用して下さい。
鋸が出ている時には、他の全ての動作は作動致しません。

④ 手 動 後 進 ス イ ッ チ

非常停止時、又は鋸台が途中にあり、上昇させたい時使用、タイマー設定時間だけ上昇致します。（ケビキの場合には作動致しません。）

⑤ 非 常 停 止 ボ タ ン

全ての作動を停止させるボタン
フラッシュが出ている時でもこのボタンで引込ませる事が出来ます。

⑥ 切 断 距 離 調 整 タ イ マ ー

材料の長短により鋸台の上昇時間を調整します。
切断有効長いっぱい物を切断する場合にはタイマー目盛を最大にすれば、上限リミットにて停止致します。

（注）上昇時間を調整致しますから、モーターの負荷等により多少のづれが生じる場合もありますので御了承下さい。

又、タイマー目盛は、上昇時間中に動かさない様願います。

御 願 い

電気関係に万一トラブル発生の場合には、ディーラー又は、当社営業所に御連絡下さる様御願ひ致します。

一 般 市 販 品

品 名	型 式	備 考
シリンダー	DV 40 ϕ ×50 ^S	鋸上下用
	DV 40 ϕ ×150 ^S	芯出用
	DV 32 ϕ ×100 ^S	押え用(引)
モーター	3.7KW 4P (特)	主軸用
	0.75KW 4P	昇降用
二点セット	A7070-2CJES	
ベアリング	6306 ZZ	主軸用
	6201 ZZ	チェン張り
	6201 ZZ	コロ 鋸台
	608 ZZ	芯出用
減速機	SKW-60 1/40	(特)
ベルト	3V-355	主軸用
	A-34	昇降用

改良等により変更する場合がありますので御了承下さい。

附 属 部 品

- ① 鋸取付用スパナ..... 1
- ② L型棒スパナ5%、6%.....各1
- ③ スパナ10×13..... 1
- ④ スパナ17×19..... 1
- ⑤ ⊕ドライバー..... 1
- ⑥ ⊖ドライバー..... 1
- ⑦ 油 差 し..... 1
- ⑧ 鉄 板.....要 数

〔ウォーム減速機の故障とその原因及び対策〕

故 障	原 因	対 策
本体が加熱する。	<ul style="list-style-type: none"> ●過負荷運転 ●潤滑油の過少又は過多 ●潤滑油の不良又は不適當 ●軸受の締代過大 ●オイルシールの油切れ 	負荷を調べ適正にする。 油面計の指示線に合わせる。 老化、汚染したものは取替適正な油に変更。 組替、締代を少なくする。 数滴の油を注入する。
騒音が甚だしい。	<ul style="list-style-type: none"> ●規則的な音 { 歯当りの不良 軸受の損傷 ●高い金属音 { 軸受スキマ過少 潤滑油不足 ●不規則音 { 異物の侵入 軸受の損傷 	歯当りの修正 軸受取替 最寄りの営業所へ連絡 軸受取替 最寄りの営業所へ連絡 潤滑油補給 異物除去、潤滑油取替 軸受取替、最寄りの営業所へ連絡
振動が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> ●歯の摩滅 ●異物の侵入 ●軸受の摩耗、損傷 ●取付ボルトの緩み 	歯車の取替 最寄りの営業所へ連絡 異物除去、潤滑油の取替 軸受の取替 最寄りの営業所へ連絡 ボルト締め直し
潤滑油がもれる。	<ul style="list-style-type: none"> ●オイルシール損傷 ●パッキン破損 ●排油栓の締付不良 ●オイルゲージの破損 	オイルシール取替 パッキン取替 締付けを完全にする。 オイルゲージ取替
入力軸、出力軸共全く動かなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> ●歯面の焼付け ●軸受損傷 ●固形異物の噛込み 	程度により修正又は歯車の取替 軸受の取替 最寄りの営業所へ連絡 異物の除去、内部洗滌、潤滑油の取替
入力軸が空転し出力軸が回転しない場合。	<ul style="list-style-type: none"> ●ウォーム歯車の摩滅 ●ウォーム歯車ボスと軸のキー破損 ●入力軸又はウォームの折損 ●出力軸の折損 	歯車取替 最寄りの営業所へ連絡 キー取替 軸取替 最寄りの営業所へ連絡 軸取替 最寄りの営業所へ連絡
歯の摩耗が甚だしい。	<ul style="list-style-type: none"> ●過負荷 ●潤滑油が不良又は不適當 ●潤滑油が不足 ●軸受が摩耗している ●運転温度が高すぎる 	適正荷重にする。 潤滑油取替 潤滑油補給 軸受取替 最寄りの営業所へ連絡 通風を良くする。

以上一般的な故障について記しましたがその他の異常の際は最寄りの営業所へ連絡して下さい。